

公衛協事業とイベント(9月~12月)

- 毎月第2・第4(日)空き缶リサイクルステーション(安芸高田市八千代支部)
- 9月25日 おおたけクリーンキャンペーン(大竹市)
エーコと瀬野川環境フェア(海田市)
- 10月1日・2日 市民健康・福祉まつり(府中市)
- 10月2日 環境フェスタ(廿日市市)
- 10月9日 安芸太田ウォーキング大会(安芸太田町)
- 10月15日 腰細浦海岸清掃(廿日市市宮島)
- 10月22日・23日 府中つばきまつり(府中市)
- 10月23日 ハーモニーフェスタとリサイクルまつり(廿日市市佐伯)
- 10月30日 市民ふれあい親子ハイキング(大竹市)
- 11月(未定) せら・里山笑コフェスタ(世羅町)
- 11月~12月 地域ぐるみ水質検査事業(安芸高田市八千代支部)
- 11月5日 庄原市リサイクルフェスタ(庄原市)
- 11月6日 かんきょうまつり(安芸高田市)
- 11月13日 みよし環境フェスタ(三次市)
第39回尾道市公衆衛生大会(尾道市)
第34回おのみち市民健康まつり(尾道市)
- 11月13日 第20回こいこいフェスティバル(大竹市)
- 11月18日 町内一斉清掃(安芸高田市八千代支部)
- 11月27日 市長と歩こう 歩け歩け大会(三原市)
- 12月7日 がんフォーラム(三原市) 平成28年度基本調査より



受診啓発グッズの例

【推進委員への啓発】

廿日市市・三原市で
三原市では、禁煙啓発活動と併せて受診勧奨を行うなど、複合的な取り組みを行っています。



地域活動支援センターでは、公衛協が取り組む健康づくり事業の「がん検診」を目的とした「がん検診へ行こうよ! キャンペーン事業」を平成27年度から実施しています。本事業では、受診啓発グッズとして公衛協名と「がん検診へ行きますよ」という言葉を記載したのぼりやタオル、ポケットティッシュを作成し、配布しています。

【イベントにおける啓発】

廿日市市・三原市・福山市西部ブロック会・庄原市では、市内の大きなイベントに公衛協ブースを出展し、啓発グッズの配布による受診の呼びかけを行っています。

【アンケート調査】

大崎上島町では、保健衛生課と協力して町内のスーパー利用者を対象に、啓発グッズの配布による受診の呼びかけと同時に、がん検診に関するアンケートを実施しているかどうか、受診し

がん検診受診率の向上に公衛協が役割 啓発グッズを利用し広くPR

は総会等を活用し、推進委員にがん検診の啓発活動を行っています。公衛協の推進委員自らが率先して受診しようという取り組みです。

ていない理由は何かなど現状を把握し、今後の啓発に生かしています。昨年度は9公衛協が本キャンペーンに参加し、啓発グッズを活用した受診勧奨が展開されました。今年度の各市町の検診事業が始まっています。住民の健康を維持するためにも、公衛協の健康づくり事業の二環として、本キャンペーン事業をぜひ活用してください。実施の際には、各市町の健康部局との連携をお忘れなく!

専門研修(広報ツールづくり)

公衛協の「活動への理解」「積極的な参画」を促すため、公衛協活動をPRするツールづくりのノウハウを、体験を通して学びます。平成28年9月5日までにFAXまたは郵便でお申し込み下さい。いずれも、定員:20人(各市町公衛協から最大3人)、参加費無料、旅費の支給あり。

西部会場(廿日市市)

開催日時:平成28年9月13日(火) 10:30~16:00
開催場所:廿日市市民活動センター(廿日市市住吉2-2-16)

東部会場(尾道市)

開催日時:平成28年9月14日(水) 10:30~16:00
開催場所:尾道市総合福祉センター(尾道市門田町22-5)

1万人のエコチェック事業

8月から9月は、1万人のエコチェック事業の省エネ実践月間です。公衆衛生推進委員の皆さまは、省エネの取り組み成果を確認してみましょう。

確認の方法は簡単です。

電力会社から送付される「9月分の電気使用量のお知らせ」とエコチェックカードを準備してください。電気使用量のお知らせには、該当検針期間の電気使用量・前年同月使用量・前月使

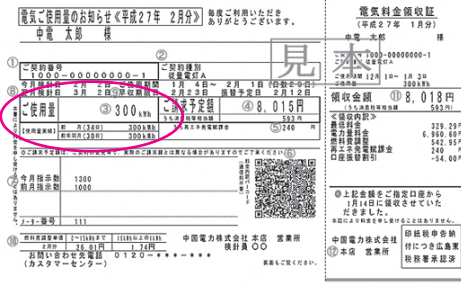
用量・電気使用料金が示されています。エコチェックカードの電気の欄に必要事項を転記してください。

深めるコースに取り組む公衛協は、ガス・灯油の記録にも挑戦しましょう。

記入されたエコチェックカードは、市町公衛協事務局へ提出をお願いします。

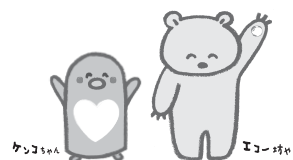


エコチェックカード(A)(B)



中国電力「電気ご使用量のお知らせ」

平成28年度 地区衛生組織活動資金募集



通称 『環境・健康募金』

環境・健康募金(旧 健康感謝募金)は、昭和35年から実施し、平成28年度で57回目を迎えました。集まった募金は、募金委員会によって適正に配分され、各市町公衛協の活動資金として地域社会に役立てられています。

環境・健康募金 総額(円)
24,652,131

市町名	募金額(円)	対前年実績比(%)
府中町	1,314,050	76.4
海田町	1,980,000	78.3
熊野町	1,429,640	100.6
坂町	0	0.0
江田島市	1,854,150	99.0
竹原市	0	0.0
大崎上島町	0	0.0
大竹市	1,180,170	46.5
廿日市市	2,546,200	75.0
廿日市市大野	2,503,300	98.7
廿日市市佐伯	371,421	92.3
廿日市市吉和	53,000	83.6
廿日市市宮島	203,605	97.5
安芸太田町	0	0.0

市町名	募金額(円)	対前年実績比(%)
北広島町	0	0.0
安芸高田市	0	0.0
東広島市	4,484,643	100.8
三原市	1,391,740	77.3
世羅町	208,500	22.0
尾道市	3,783,500	84.2
福山市	0	0.0
府中市	0	0.0
神石高原町	0	0.0
三次市	1,173,000	48.2
庄原市	120,000	4.9
呉市	0	0.0
その他	55,212	82.5
合計	24,652,131	42.3

募金の使途(公衛協配分金)

- 健康づくり
 - 生活習慣病予防や健康づくりの推進
 - 健康づくりのための教室・大会の実施
 - ウォーキングの推進
 - 子どもを対象とした健康啓発事業



がん検診受診勧奨(廿日市市公衆衛生推進協議会)



ウォーキング(大竹市公衆衛生推進協議会)



食育(府中町公衆衛生推進協議会)

市町別一覧表(平成28年7月末現在)

※この表は、平成28年7月末までに市町公衛協事務局から募金委員会に振込みのあった実績額を示しています。